

(東北被災地におけるICTを活用した取組－1)

災害に強い情報連携システム構築事業
(宮城県色麻町)

【概要】

色麻町は、全町民へ行政情報及び災害関連情報を確実に届ける計画(災害に強い町づくり計画)を立て、全国瞬時警報システム(J-ALERT)をはじめ、国や宮城県からの多様な情報を町に集約して、住民や公共施設へ一括配信を行なうため、「地域WiMAX(ワイマックス)」と呼ばれる高速無線通信の免許を全国の自治体で初めて取得しました。

地域WiMAXによる高速大容量のデータ通信機能を活用し、東日本大震災時の様に万が一光回線など一般の通信手段が途絶えても、町独自に住民への情報配信が可能となる色麻町災害情報配信システム(図1)を整備しました。

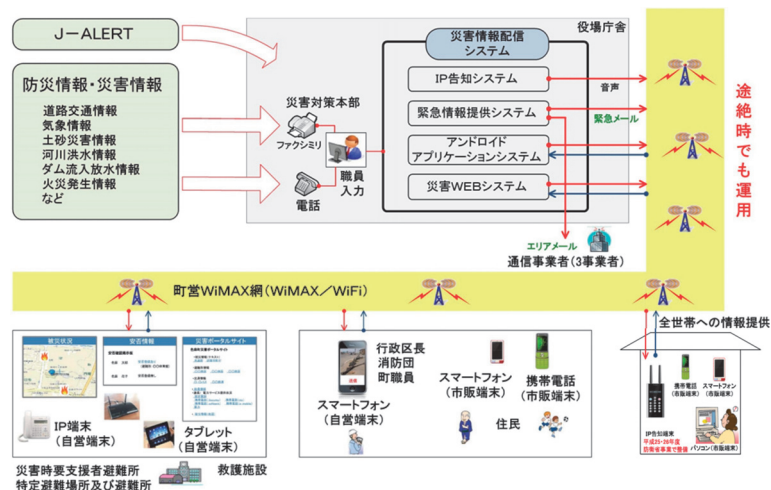


図1. 色麻町災害情報配信システム概要

【コラム】

色麻町では東日本大震災時に建物の被害が少なかった半面、ネットワーク回線の切断時の住民への情報伝達手段の確立が課題として表出しました。

そのため、町内独自の情報伝達手段として、色麻町災害Webサイトやアンドロイドアプリケーション、docomo・au・softbankの緊急速報メール配信システムを活用し、音声や文字情報を一括配信できる仕組みを構築しており、災害時には避難所や救護施設に設置したタブレット型端末やIP告知端末から音声・文字・画像による情報取得・報告が行えます。また、IP告知端末のWi-Fi機能を利用し、住民が使用しているスマートフォンやタブレット端末で、情報を伝達できる仕組みも整備しています。

●色麻町災害Webサイト

町からのお知らせや災害情報の掲載、後述の災害アプリを使った町民からの写真と文字による報告情報を表示することができるポータルサイトで、避難所開設時には安否掲示板の公開も行えます。

庁舎内にサーバを設置しているため、一般インターネット回線が切断されても町内無線ネットワークから色麻町災害Webサイト(図2)が閲覧できます。



図2. 色麻町Webサイト

「色麻町 災害Webサイト」は色麻町の災害情報、緊急情報を集約したポータルサイトです。

[URL]http://shikama-saigai.jp/

<主なメニュー>

- ・安否確認掲示板
- ・アプリでの災害報告管理
- ・緊急メール配信
- ・アンドロイド用アプリダウンロード

●アンドロイドアプリケーション

災害アプリは端末のカメラ機能を利用することで、災害状況を写真と文字で報告が行え、端末のGPS機能と町の地図の連動により写真撮影した場所を地図上に表示します。(図3)

IP告知アプリは町内無線網を活用し、音声による情報伝達が行えます。災害時には町からの緊急放送受信端末として、平常時には町内の内線電話として活用できます。両アプリケーションサーバは庁舎内に設置しており、インターネット回線切断時にも町内で活用できます。(図4)



図3. 災害アプリ



図4. IP告知アプリ

●緊急速報メール配信システム

町からの緊急情報を一度の操作でdocomo・au・softbankによるエリアメールとアドレス登録者への緊急メールとして配信が行えます。

●各世帯のIP告知端末

町からの情報を個人の持つスマートフォンやタブレット、PC等に頼るだけではなく、各世帯にIP告知端末を設置することで、行政情報・災害情報を音声により伝達する仕組みを構築しています。IP告知端末はWIMAXを受信し、双方向の通信(電話機能)が行えるものを選定しています。(図5)



図5. IP告知端末

(問い合わせ先)

宮城県色麻町 政策推進室
 TEL:0229-65-2111(内線121,122)
 e-mail:suisin@town.shikama.miyagi.jp